経営者の役目を語る

東信可児地区経済倶楽部 丹羽宇一郎さん講演

東濃信用金庫の可児市、御嵩町の6支店の取引先でつくる東信可児地区経済倶楽部は、可児市下恵土の市文化創造センターで講演会を開いた。会員ら約150人が出席。伊藤忠商事会長や駐中国大使を務めた丹羽宇一郎さんが「日本経済の将来と企業経営の在り方」と題して講演した。

丹羽さんは、日銀のゼロ金利政策を「大企業から中小企業へのおこぼれはない」と指摘。日本の進む道は「教育」と唱え、経営者の役目として「地域の子どもにお金を出して海外に出して競争力を付けさせ、帰国後は地元で5年間働くなどの仕組みをつくるべきだ」と述べた。

講演に先立ち総会が開かれ、会長に小池準之典小池土木会長を再任した。（松浦健司）

「日本経済の将来と企業経営の在り方」と題して講演する丹羽宇一郎さん＝可児市下恵土、市文化創造センター

無断複製・転載を禁じます